

心房細動に合併した通常型心房粗動に対してパルスフィールドアブレーションを施行した症例報告

◆ 研究の対象となる方

2024 年 10 月～2025 年 2 月に心房細動アブレーション時に通常型心房粗動に対してパルスフィールドアブレーションを受けられた方

◆ 目的・方法

パルスフィールドアブレーション (PFA) が 2024 年から日本でも使用できるようになり、当院でも治療を開始しました。今まで報告されている PFA は FARAPULSE (Boston Scientific) によるものがほとんどであり、PulseSelect (Medtronic) による報告は少ない状況です。PFA は熱エネルギーに依存しないアブレーション方法であり心筋以外の臓器への影響が極めて低く、心房細動に合併しやすい通常型心房粗動への治療においてもその有用性が期待されます。当院へ PFA を導入するにあたり未承認新規医薬品等評価委員会で承認を得て、肺静脈以外の部位に対して PFA を使用する場合には同意書を得て治療を行ってきました。今回、通常型心房粗動に対する PFA が非常に有効であった症例を経験したため、case reports として症例報告します。

◆ 研究に使用する情報

年齢、性別、アブレーション経過など診療の中で得られた情報を使用します。
この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

◆ 個人情報の取り扱い

本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個人が特定されないよう加工した情報を用いますので、プライバシーは守られます。また、本研究以外の目的で使用することはありません。

◆ 研究への協力について

診療情報等が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することができます。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ先	福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科 野副 純世 住所:福岡市中央区天神 1-3-46 電話:092-771-8151(代表)
--------	--